

**保護者意識調査結果から見える、  
大甕・太田地区で実現したい  
「目指す姿」のイメージについて**

## 目指す大甕・太田地区の実現したい学校の姿 (イメージ案)

このイメージ案は、

- 南相馬市教育委員会の小中一貫の取り組み方針
- 令和8年2月～3月に実施した保護者意識調査で出された、保護者の方  
が考える「目指す子ども像」と現在の教育環境の良さ

をつなげ「**目指す大甕・太田地区の実現したい学校の姿 (イメージ案)**」  
として、作成したものです。このイメージを基に、今後フェーズ2の中で、  
皆さんからいただいたご意見やご不安に丁寧に向き合いながら、皆さんと  
ともに具体的なことを検討してまいります。

# 施設一体型義務教育学校で実現したい「目指す姿」(イメージ)

## 目指す大甕・太田地区の実現したい学校の姿(イメージ案)

### 【南相馬市の取り組み方針】

- 「知・徳・体」をバランスよく育む教育
- 適正規模・配置を通じた、多様な意見に触れ切磋琢磨できる環境づくり

### 【大甕・太田地区の保護者の願い】

#### 《目指す姿》

- 「思いやりのある子(徳)」
- 「自ら新しい道を切り拓き、意見を示せる子(知)」

#### 《現在の強み》

- 「先生方のきめ細かな指導と愛情」「地域との強い繋がり・ふるさと教育」「毎日楽しく通える環境」

2つをつなげるコンセプト

大甕・太田の地域力と、きめ細かな指導を生かし、自ら未来を切り拓く『思いやりのある子』を9年間で育む学校

# 施設一体型義務教育学校で実現したい「目指す姿」 (イメージ)

## 【つながる学び】

「学んだ知識＋使えるスキル」  
で学ぶ楽しさが9年間ずっと続く学校へ

## 【つながる居場所づくり】

「地域の温かい見守り＋安心できる空間」  
でいつでも自分らしくいられる場所を

## 【つながる探究学習】

「故郷への誇り＋自ら学ぶ力」で  
南相馬から未来へ羽ばたく力を育む

## 【つながる地域とキャリア】

「まちぐるみの連携＋外部人材の活用」  
で子どもたちが将来の夢を描ける環境に

## 【つながる学び】

「学んだ知識＋使えるスキル」で学ぶ楽しさが9年間ずっと続く学校へ

### ◆【個別最適な学び】 一人ひとりの理解と成長に寄り添う

- ・少人数の良さを生かし、学習状況や興味・関心に応じたきめ細かな支援を行う。
- ・小学校から中学校までの9年間の学びの記録を共有し、一人ひとりのつまずきを支え、得意なことをさらに伸ばす、継続的な支援を行う。
- ・教職員が学年を越えて連携し、子どもたちの学びや成長を温かく見守る体制をつくる。



## 【つながる学び】

「学んだ知識＋使えるスキル」で学ぶ楽しさが9年間ずっと続く学校へ

### ◆【基礎学力と論理的思考】 「わかる」から「自分で考える」へ

- ・ 中学校段階で求められる学びを見通し、算数・数学をはじめとした基礎学力を丁寧に育む。
- ・ 学年に応じて、論理的に考える力、情報を読み取り活用する力を育てる。



## 【つながる学び】

「学んだ知識＋使えるスキル」で学ぶ楽しさが9年間ずっと続く学校へ

### ◆【外国語・ICT】世界や多様な人につながる力を育てる

- ・外国語教育やALTとの交流を通して、自らの思いを伝える喜びや、豊かな異文化理解の心を育む。
- ・タブレット端末を、調べる・考える・まとめる・発表するための道具として活用する。

### ◆【幼保小の円滑な接続】小学校での学びにスムーズにつなげる

- ・就学前教育から小学校教育への円滑な接続を推進し、子どもたちの健やかな学びと育ちを促進。

## 【つながる探究学習】

「故郷への誇り＋自ら学ぶ力」で南相馬から未来へ羽ばたく力を育む

### ◆【育てる・食べる・届ける】 農業と食育を学びの柱に

- ・ 田植え、野菜づくり、サツマイモ栽培、イチゴ狩りなど、地域で既に行われている体験活動を継続・発展させる。
- ・ 食や農業を通して、命、健康、環境、地域産業について学ぶ。



## 【つながる探究学習】

「故郷への誇り＋自ら学ぶ力」で南相馬から未来へ羽ばたく力を育む

### ◆【地域のひと・もの・ことに出会う】 本物に触れて問いを深める

- ・ 農業者、事業者、地域で働く方々を講師として招き、多様な生き方や働き方に触れる。
- ・ 地域に息づく伝統や文化に出会い、自ら学びを深める探究的な活動を通して、故郷への愛着や誇りを育む。
- ・ 地域産業や新しい技術に関わる人々との交流を通して、気づきや学びを得る機会を生み出す。



## 【つながる地域とキャリア】

「まちぐるみの連携＋外部人材の活用」で子どもたちが将来の夢を描ける環境に

### ◆【まち全体が学びの場】 地域の方々とともに育てる

- ・ 地域運動会、夏祭り、文化祭、餅つきなど、地域のつながりを教育活動に活かす。
- ・ 地域の方の特技や経験を生かし、外部講師のような仕組みを検討する。



## 【つながる地域とキャリア】

「まちぐるみの連携＋外部人材の活用」で子どもたちが将来の夢を描ける環境に

### ◆【地域から将来を考える】 キャリア教育の充実

- ・ 地域や専門人材と連携した実践的な体験学習を通し、子どもたちが将来の夢を描きながら、高校進学やその先を見据え、より専門的で具体的な学びを提供する。



## 【つながる居場所づくり】

「地域の温かい見守り＋安心できる空間」でいつでも自分らしくいられる場所を

### ◆【チーム大甕・太田】子どもをみんなで見守る

- ・ 担任だけでなく、複数の教職員が子どもの様子を共有しながら支える。
- ・ 地域の見守りと連携し、登下校や放課後も含めた安心感を高める。
- ・ 相談しやすい仕組みや、保護者との丁寧な情報共有を充実させる。



## 【つながる居場所づくり】

「地域の温かい見守り＋安心できる空間」でいつでも自分らしくいられる場所を

### ◆【人間関係を広げる】出会いと選択肢を大切にする

- ・ 学年・学級を越えた活動、地域や他校との交流を計画的に設ける。
- ・ 9年間同じ環境となることを踏まえ、学年段階ごとの節目となる行事、役割、交流機会を設ける。



## 【つながる居場所づくり】

「地域の温かい見守り＋安心できる空間」でいつでも自分らしくいられる場所を

### ◆【多様な学び方・過ごし方】誰一人取り残さない

- ・ 教室以外にも、子どもたち一人ひとりが自分らしく安心して学習や休息、相談ができる校内の居場所を整える。
- ・ 不登校や登校に困難を抱える子どもに対し、個別の状況に応じた学習・相談支援を検討する。

